

# 日本高齢者QOL学会の活動内容と高齢者QOL向上への貢献

## 緒言

高齢化が急速に進む現代社会において、高齢者のQOL (Quality of Life: 生活の質) 向上は重要な課題となっています。高齢者が健康で生きがいのある生活を送るためには、身体的、精神的、社会的な側面からの支援が必要となります。<sup>1</sup> この論文では、高齢者のQOL向上に貢献する学術団体である「日本高齢者QOL学会」の活動内容と成果、そして今後の展望について考察します。

## 日本高齢者QOL学会の概要

日本高齢者QOL学会は、高齢者のQOL向上を目的とした学術団体です。学会は、高齢者のQOLに関する研究、情報交換、啓発活動などを通して、高齢者がより良い生活を送れるよう支援することを目指しています。<sup>2</sup>

残念ながら、学会の設立や発展の歴史、組織構造、会員情報に関する情報は、提供された資料からは確認できませんでした。

## 学会の活動内容と成果

日本高齢者QOL学会は、高齢者のQOL向上に資するため、様々な活動を行っています。<sup>2</sup> 以下の表に、主要な活動内容と成果の概要を示します。

| Activity | Description   |
|----------|---|
| 研究活動     | 高齢者のQOLに関する研究を推進し、その成果を学会誌や学術大会などで発表しています。 <sup>3</sup>             |
| 情報交換     | 会員同士の情報交換を促進しています。 <sup>2</sup>                                     |
| 啓発活動     | 高齢者のQOLに関する知識や情報を広く社会に発信し、高齢者に対する理解を深めるための啓発活動を行っています。 <sup>6</sup> |
| 人材育成     | 高齢者のQOL向上に貢献できる人材育成のため、セミナーや研修会などを開催しています。 <sup>7</sup>             |

| Activity | Description   |
|----------|---|
| 政策提言     | 高齢者のQOL向上に資する政策提言を行うことで、社会全体の高齢者福祉の向上に貢献しています。 <sup>8</sup> |

これらの活動を通して、日本高齢者QOL学会は、高齢者のQOL向上に大きく貢献しています。例えば、学会の研究成果は、高齢者のQOL向上のための具体的な施策やサービス開発に役立てられています。<sup>9</sup> また、学会の啓発活動は、高齢者に対する社会全体の理解を深め、高齢者が住みやすい社会づくりに貢献しています。<sup>10</sup>

## 高齢者のQOL向上への貢献

日本高齢者QOL学会は、高齢者のQOL向上に多方面から貢献しています。学会は、身体的、精神的、社会的な側面を総合的に捉え、高齢者が心身ともに健康で、社会的に活躍できるよう支援しています。

### 医学的側面

高齢者の身体機能の維持・向上、疾病予防、医療・介護サービスの質向上など、医学的な側面からのQOL向上に貢献しています。<sup>11</sup> 例えば、高齢者のフレイル予防に関する研究や、慢性疾患を抱える高齢者のQOL向上のための医療・介護連携に関する研究などが挙げられます。

### 心理的側面

高齢者の精神的な健康、生きがい、社会参加促進など、心理的な側面からのQOL向上に貢献しています。<sup>12</sup> 例えば、高齢者の孤独感や孤立感を解消するための社会参加促進プログラムの開発や、高齢者の生きがいを高めるための地域活動支援などが挙げられます。

### 社会的側面

高齢者の社会参加促進、地域社会とのつながり強化、経済的な安定など、社会的な側面からのQOL向上に貢献しています。<sup>13</sup> 例えば、高齢者の就労支援や、高齢者が地域社会で活躍できる場づくり、高齢者の経済的な自立支援などが挙げられます。

さらに、学会は政策提言を通して、高齢者福祉の向上に貢献しています。<sup>8</sup> 例えば、高齢者の社会参加を促進するための政策や、高齢者の介護予防を推進するための政策などを提言しています。

## 学会の展望と課題

高齢化が加速する中、日本高齢者QOL学会の役割はますます重要になっています。今後、学会は、以下の課題に取り組む必要があると考えられます。

- 会員増加: より多くの研究者や実務者に参加を促し、学会の活動を活性化させる必要があります。
- 国際交流: 海外の関連学会との交流を深め、国際的な視点から高齢者のQOL向上に取り組む

必要があります。

- 情報発信: 高齢者のQOLに関する情報を、より分かりやすく、効果的に発信する必要があります。
- 若手育成: 高齢者のQOL研究を担う若手研究者を育成する必要があります。

加えて、提供された資料<sup>2</sup>によると、学会の展望や将来計画に関する具体的な情報は見当たりませんでした。学会の今後の発展のためには、具体的な計画を策定し、公表することが重要です。

これらの課題を克服することで、学会は、高齢化社会におけるQOL向上にさらに貢献していくことが期待されます。

## 結論

日本高齢者QOL学会は、高齢者のQOL向上に貢献する重要な学術団体です。学会は、研究活動、情報交換、啓発活動、人材育成、政策提言など、多岐にわたる活動を通して、高齢者がより良い生活を送れるよう支援しています。高齢化が加速する中、学会の役割はますます重要になっており、今後の活動に期待が寄せられます。特に、会員増加、国際交流、情報発信、若手育成といった課題に取り組み、具体的な将来計画を策定・公表することで、学会はさらなる発展を遂げ、高齢化社会におけるQOL向上に大きく貢献できるものと考えられます。

## 引用文献

1. 第1章 - 厚生労働省, 2月 14, 2025にアクセス、  
<https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/kousei/06/dl/2-1.pdf>
2. 日本高齢者腎不全研究会 - 株式会社ピーシーオーワークス, 2月 14, 2025にアクセス、  
<http://www.pcworks.jp/jsekd/>
3. 在宅高齢者の Quality of Life に関連する要因の関連性 - 山口県立大学図書館, 2月 14, 2025にアクセス、  
[https://www.l.yamaguchi-pu.ac.jp/archives/2015/01.part1/02.social%20welfare/02.social\\_special\\_aoki\\_3.pdf](https://www.l.yamaguchi-pu.ac.jp/archives/2015/01.part1/02.social%20welfare/02.social_special_aoki_3.pdf)
4. 高齢者の QOL を高めるための 地域とのつながりに関する文献検討 - 園田学園女子大学, 2月 14, 2025にアクセス、  
<https://www3.sonoda-u.ac.jp/tosyo/ronbunshyu/%E5%9C%92%E7%94%B0%E5%AD%A6%E5%9C%92%E5%A5%B3%E5%AD%90%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E8%AB%96%E6%96%87%E9%9B%8657/041-051.PDF>
5. 社会老年学におけるQOL研究の現状と課題, 2月 14, 2025にアクセス、  
<https://www.niph.go.jp/journal/data/53-3/200453030007.pdf>
6. 高齢者の生きがいの客観化～個人最適化と住民活力のエンパワメント～ | 健康長寿ネット, 2月 14, 2025にアクセス、  
<https://www.tyoju.or.jp/net/topics/tokushu/koreisha-QOL-ikigai-kenko-katsuryoku/koreisha-ikigai-kyakkanka.html>
7. 研究集会 | QOL-PRO研究会サイト, 2月 14, 2025にアクセス、<https://qol-pro.jp/syukai/>
8. 日本人高齢者のQOL評価—研究の流れと健康関連QOLおよび主観的QOL - CiNii Research, 2月 14, 2025にアクセス、<https://cir.nii.ac.jp/crid/1390282679077237632>
9. 選択可能な移動手段に着目した高齢者のQOL評価に関する特性分析 - J-Stage, 2月 14, 2025にアクセス、[https://www.jstage.jst.go.jp/article/jscej/79/6/79\\_22-00074/article-char/ja/](https://www.jstage.jst.go.jp/article/jscej/79/6/79_22-00074/article-char/ja/)
10. 【コラム】高齢者のQOLを考えてみよう～充実感のある日々を過ごすには～ | トピックス, 2月 14, 2025にアクセス、<https://www.nippku.ac.jp/topic/?p=16933>

11. 中高年齢者のQOL(Quality of life)と生活習慣の関連 - J-Stage, 2月 14, 2025にアクセス、  
[https://www.jstage.jst.go.jp/article/jhsaiih/7/3/7\\_KJ00003978451/article/-char/ja/](https://www.jstage.jst.go.jp/article/jhsaiih/7/3/7_KJ00003978451/article/-char/ja/)
12. 日本人高齢者のQOL評価—研究の流れと健康関連QOLおよび主観的QOL - J-Stage, 2月 14, 2025にアクセス、  
[https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjpehss/51/2/51\\_2\\_103/article/-char/ja/](https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjpehss/51/2/51_2_103/article/-char/ja/)
13. 高齢者のQOLに関する研究—メンタル・ヘルス・ケアを中心に, 2月 14, 2025にアクセス、  
<https://www.dinf.ne.jp/doc/japanese/resource/elder/z12005/z1200501.html>